

話題の商品、施設を支える中小企業



需要急増のスマートフォンでも中小企業による部品や技術がいくつも使われている。その1つ、菊池製作所(東京都八王子市)は試作品会社で10月、ジャスダック上場。主力工場は福島県飯館村で、原発事故後も社員の健康管理を徹底し、操業を継続



2012年竣工の東京スカイツリー(東京・墨田)には、ハードロック工業(東大阪市)の“絶対にゆるまないネジ”や、東海バネ工業(大阪市)の免震装置用バネなどが使われている。工事中の3月に東日本大震災に直面したが、影響は出なかった



全日空が世界初導入の米ボーイング社最新鋭中型機「787」は、機体の35%が日本製で、アオキ(大阪府東大阪市、部品の加工)、コミー(埼玉県川口市、手荷物入れミラー)をはじめとして、多数の中小企業の製品や技術が採用されている

時代の変化をとらえて需要を呼び込む



冠婚葬祭業のレック(神戸市)では電報事業が3割増ペースで伸びた。電報の台紙に絵皿やポーチなどを付けるアイデアが人気で、個人客のほか法人需要もつかむ



「家飲み」ブームの主演は女性。神戸市の珍味製造卸、伍魚福は女性が購入しやすいように主力10品目のパッケージを一新したところ、売り上げが20%増加



「高くても一生ものが欲しい」というニーズにうまく応えた愛知ドビー(名古屋市)のホーロー鍋「パーミキュラ」。自社通販サイトでは10カ月待ちの人気だ



大津市の井之商が販売の「スカイライチューブ」は太陽光を照明として活用するシステム。節電で注目が集まり、「引き合いは今年の5倍」(井上昇社長)となった



キャットアイ(大阪市)の「INOUE」は自転車などに付け、走行ルートと映像をボタン1つで記録する小型コンピューター。思い出を手軽に記録できると共感を呼んだ

友樹飲料(佐賀県小城市)の「neoプレミアムジンジャーエール」はショウガと香辛料を煮出した強い風味が特徴。業務用に売り出したが、2011年は一般客の人気を集め、販売が2割伸びた

